

★漢方あれこれ★

◆夫源病◆

思い当たる方はいませんか

太田 順康

夫源病とは、ご主人の言動に不平不満がありそれがストレスとなって奥さんが自律神経失調症や更年期障害様の症状を起しているものです。

例えば夫が定年になって、ずっと家に居るようになって、今まで気が付かなかった言動が苦になってきた。昼ごはんまで用意をしなければならなくなってめんどくさいなどなど。

頭痛、めまい、耳鳴り、のぼせ、肩凝り、全身の痛み、動悸、息切れ、呼吸困難、胸苦しい、倦怠感などを訴えるご婦人、もしかしたら夫源病かも。

☆夫源病の原因になるご主人のタイプ。

- いつも偉そうな態度や話し方をする。
- 家では不機嫌人前では愛想が良い。いわゆる内弁慶。
- 妻の外出や買い物について行きたがる。
- 妻の予定や行動をいちいちチェックする。
- 家事の手伝いや子育てを自慢する。妻にしてみれば中途半端なのに。
- 仕事関係以外の交友や趣味が無い。
- 妻の外見の変化に気が付かない。
- 妻や子供を養ってきたと強く自負している。
- 兎に角完璧主義。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」は言ったことが殆ど無い。
- 車の運転すると人格が変わる。
- 夫婦の記念日（結婚記念日・誕生日など）を覚えていない。
- 仕事人間が当てはまる可能性が大です。
 - 3つ以下問題なし。
 - 4～6 夫源病の予備軍
 - 7以上夫源病の可能性が高い。

ご主人は当てはまる項目を奥さんのためにも治すように努力を

☆奥さんの方にも夫源病になりやすいタイプがあります。

- 夫にたいして物が言えない。
- もともと生真面目な性格・
- 我慢強く弱音を吐かない。
- 人前で怒ったり、泣いたりしない。
- 細かいことを気にしやすい。 →



お知らせ

産禅洞

すずやか教室 山歩き

曜日と時間：毎週金曜日 10:30～

☆雨のときは、中止します。

☆お茶など飲み物を持参

< 1月の予定 >

13日(金) 20日(金) 27日(金)

新しい年になりました。気持ちを明るく、希望ある年にしたいと願います。

さあ、今年も元気に歩きましょう。



§ 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範。
岐阜県漢方研究会会長。岐阜薬科大学「漢方学」講師)
今月の漢方相談日は、下記のとおりです。

16日(月) 23日(月) 30日(月)

§ 1月の休診日

12日(木)まで年始休業

§ 甲状腺エコー検査を始めました。

ご希望の方は、受付まで申し出ください。

- 世間体が気になる。
- 責任感が強い。
- 「まじめでしっかりしている人」が多い。
- 対策治療法としては、
- 本音をを云う。
- 「私がいけない時はお昼は自分で作って」宣言して成功した例があります。
- 感情を出す。我慢せず怒る。
- 運動をする。
- 秘密を作る。好きな俳優や歌手にドキドキするなど。
- 家出をする。2・3日留守にする。
- 家事を頼んだ時、雑でもダメ出しをしない事、ダメ出しをすると次からやらなくなる。とりあえず有難うです。だんだんうまくなります。男は単純です。 (つづく)